

ALCOLOLO

METAXYLEM

丸柱

取扱説明書・施工説明書

お施主様保存用

保証書付き

このたびは、丸柱をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 施工前、ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しく安全に施工、ご使用ください。
- 説明書に記載されていない方法や部品で施工したことによる事故や損害については、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- 説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- 施工記録表は「工事店名、設置年月日」などの記入をお確かめください。
- この商品は日本国内専用品です。

もくじ

施工説明編

安全上のご注意	2
同梱部品	4
施工手順	4

取扱説明編

安全上のご注意	6
お手入れ	7
製品保証書	裏表紙

施工説明編

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっており、誤った方法で作業を行うと、けがや傷・破損につながるおそれがあります。本書を必読の上、専門知識を有する、業者様が作業を行ってください。

安全上のご注意

施工者の安全と使用者の安全を確保するための注意事項です。必ずお読みになってから、正しく安全に施工してください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明

 **警告** 死亡や重傷を負うおそれがある内容

 **注意** 傷害や財産損害が発生するおそれがある内容

お守りいただく内容を次の図記号で説明

 してはいけない内容

 実行しなければならない内容

設置場所について

警告

 振動・衝撃のある場所には、設置しない
製品の破損・倒壊につながるおそれがあります。

注意

 大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所には設置しない
製品の性能が低下するおそれがあります。

その他お願い

- 躯体(建物や塀など)に隣接する場合は、接触防止をするため躯体と300mm以上離して設置してください。
- 給排水管など、地下埋設物に影響を与えないか、地下埋設物の位置を確認してから施工してください。

開梱・保管について

注意

 製品を一時保管する場合でも壁などに立てかけずに平置きする
製品が倒れてけがや破損のおそれがあります。

 保管する場合は日陰で保管する
直射日光にあたる製品が熱くなり、火傷のおそれがあります。

その他お願い

- 運搬・輸送時は、投げる・落とす・ぶつけるなど、製品に衝撃を与えないように取扱ってください。傷や破損の原因になります。
- 製品は、梱包状態でも上積みをしなください。傷や破損の原因になります。
- 開梱時に製品の破損や異常がないか確認し、傷つかないように保管してください。
- 柱は、アルミ製品となっています。異種金属と直接接触すると、腐食する可能性があります。接触する場合は、直接触れない様に養生してください。

施工について

⚠ 警告

- ❗ **基礎にはコンクリートを用いて栗石を敷く**
製品の固定に必要な強度を保てなくなります。
- ❗ **柱は、抜け止め棒をさした状態で埋め込み、深さを十分確保する**
製品の固定に必要な強度を保てなくなります。

⚠ 注意

- ⊘ **基礎用のコンクリートやモルタルに海砂を使用しない**
腐食の原因となります。
- ⊘ **凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しない**
腐食の原因となります。

その他お願い

- コンクリートの養生期間は十分にとり、養生期間中は重い物を置いたり、振動などを与えないように、注意してください。
- 柱の表面に付着したコンクリートやモルタルなどの汚れは、速やかに取り除いてください。
- 埋め込む際は、柱の上下方向を必ず確認してから行ってください。(穴がある方が下方向です。)
- 柱は、抜け止め棒をさした状態で埋め込み、深さを十分確保して埋め込んでください。
- 柱を切断しての寸法の変更や、その他加工を安易にしないでください。
(切断する場合は、柱の下方向から必ず切断してください。)

※施工完了後、今後の施設安全維持のため、本書の施工記録表に記載の上、施主様にお渡しください。



施工後の取り扱い

⚠ 注意

- ❗ **設置後、無理な衝撃や長期的な荷重は、与えない**
破損や変形などの原因となります。
- 汚れを落とす場合は、柔らかい布やスポンジで水洗いか、頑固な汚れは中性洗剤を利用して水で十分、洗い流してください。

その他お願い

同梱部品

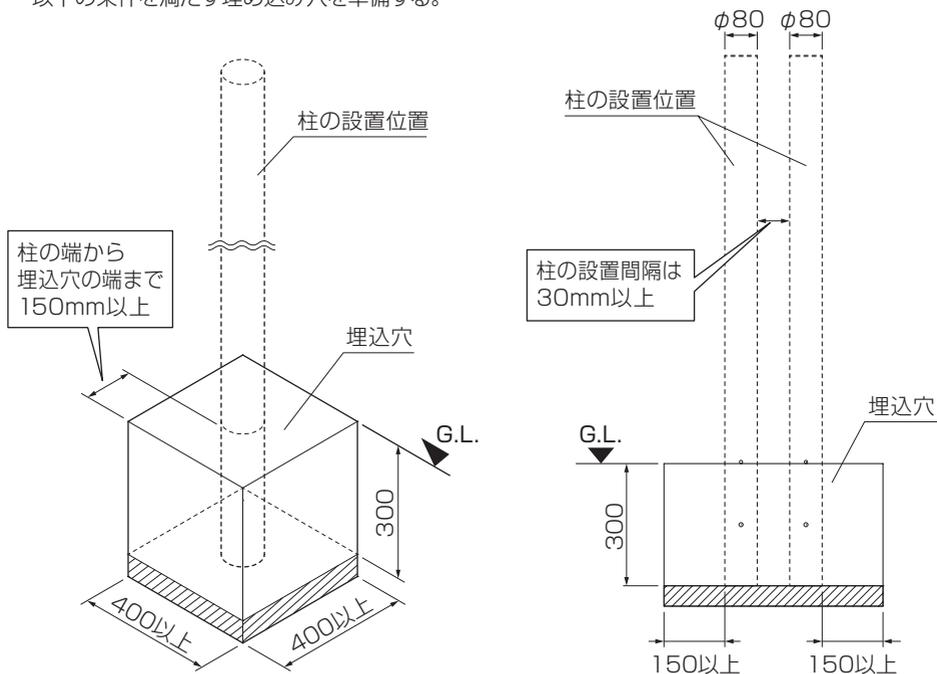
形状						
名称	柱	フタ	抜け止め棒 セット	取扱説明書 施工説明書	2.5号植木鉢	
数量	フタ付き 仕様	1本	1個	1セット	1冊	—
	フタ付き+植木鉢 仕様	1本	1個	1セット	1冊	1個

必要な工具 … 水準器

施工手順 [寸法単位:mm]

1 埋め込み穴を準備する

以下の条件を満たす埋め込み穴を準備する。

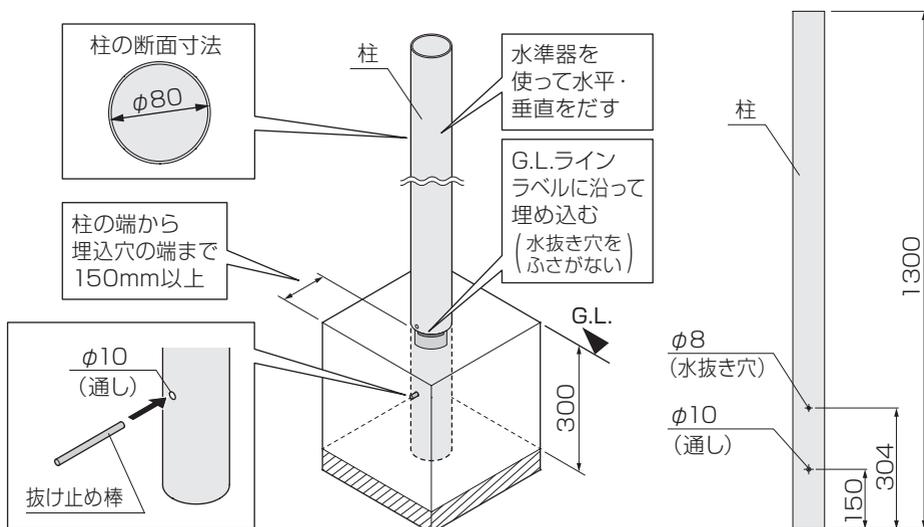


2 柱をたてる

設置位置に柱をたて、通し穴に抜け止め棒を差し込む。

お願い

- 水準器を使用し、本体の水平・垂直を出して位置決めしてください。水準器を本体にあてるときは、傷がつかないようにしてください。(勢いよく当てたり、当てたまますらさないでください。)
- 柱の設置間隔や位置を調整し、本体に貼り付けのG.L.ラインラベルまで埋め込んでください。(水抜き穴はふさがらないでください。)
- 柱の間隔は30mm以上確保してください。また柱の設置間隔を狭めすぎると、並べ方によっては、柱の間に左官用のコテなどの工具が入らない可能性があります。適切な間隔と工具をお使い下さい。
※柱の間隔は、安全上問題のない(子供の頭や手が挟まらないなど)間隔で設置してください。
- 柱の高さは、水抜き穴から1000mmの高さとなります。(柱全長L=1300mm)
高さを調整する場合でも、必ず300mmは地中に埋め込んでください。
- 柱は、支え棒や添え木などで固定してください。



3 柱上部に植木鉢またはフタを取り付ける

・植木鉢…接着はせずにはめ込む。(フタは無くさないように保管してください。)

・フタ…シーリング材(現場手配)で柱に接着する。

お願い フタを接着する際は、必ず下記のシーリング材を使用してください。



フタ1個につき約5cm²を目安に塗布してください。はみ出したシーリング材はすみやかに拭き取ってください。

メーカー名	製品名
積水フーラー株式会社	セキスイ シリコンシーラント
信越化学工業株式会社	シーラント45N
ダウ・東レ株式会社	SE960
コニシ株式会社	サイレックス200

取扱説明編

取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項やお手入れ方法などを記載しています。説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

植栽について

夏と冬は極端に高温・低温になるため、ご使用になる植栽に適した気温や天候については、園芸店などにお問い合わせください。植栽については保証の対象外になります。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお読みになってからお使いください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明

 **警告** 死亡や重傷を負うおそれがある内容

 **注意** 傷害や財産損害が発生するおそれがある内容

お守りいただく内容を次の図記号で説明

 してはいけない内容

 実行しなければならない内容

警告

-  **製品にぶらさがる、もたれかかる、足をかけるなど無理な力や衝撃を与えない**
けがや破損のおそれがあります。
-  **製品のすき間に、頭や手を入れない**
小さなお子様であれば、頭などが挟まるおそれがあり、重大な事故につながりますので、注意してください。
-  **本製品は、転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては、使用しない**
目的以外の使用をすると、予期せぬ事故や損害を招くおそれがあります。
-  **事故防止のため施工は必ず専門業者がおこなう**
本製品の施工には専門知識が必要です。誤った方法で施工すると重大な事故を招くおそれがあります。
-  **施工した製品が緩んだり、がたついたときは、直ちに使用を中断し、専門業者に修理を依頼する**
そのまま使用すると、事故や損害を招くおそれがあります。

⚠ 注意

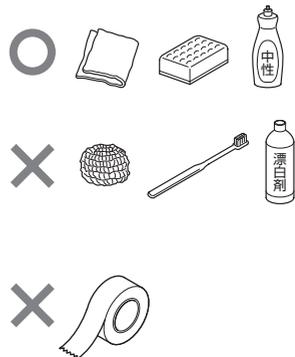
- ❌ **お客様による修理・改造・分解はしない**
予期せぬ事故や損害を招くおそれがあります。
- ❌ **製品を鋭利なもので突いたり、衝撃を与えたりしない**
破損や変形などの原因となります。
- ❗ **製品付近で、農薬や殺虫剤の薬剤などを使用する場合は、表面に付着しないようにする**
付着すると表面が変色するおそれがあります。
- ❗ **製品先端部には注意する**
衣服や手に引っかかると、けがや服の破けの原因となります。
- ❗ **直射日光や気温により、製品が熱くなることがあるので注意する**
やけどのおそれがあります。
- ❗ **植木鉢やフタを外した状態で使用しない**
柱の端部でけがをするおそれがあります。

お手入れ

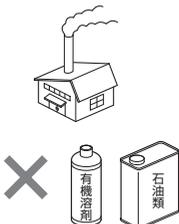
長期間清掃せず放置すると、表面に付着した汚れが腐食やシミ、塗装剥がれの原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。

お手入れ方法

- お手入れは、柔らかい布やスポンジなど、製品に傷がつかないモノを使用し、水洗いで落としてください。
金属たわしなどでこすると、表面に傷がつき、腐食のもとになりますので使用しないでください。
また、水洗いでとれない場合は、中性洗剤でふき取り、洗剤が残らないよう水で十分、洗い流してください。
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。
変色や光沢が無くなるおそれがあります。
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください。
剥がした後、汚れが残るおそれがあります。



お手入れの注意点

- 植木鉢から水が垂れたときは、すぐにふき取ってください。
汚れの原因になることがあります。
- お手入れは、定期的に行ってください。(目安は年間3～4回程度)
また、海岸地帯や交通量の多い道沿いは、塩分や排気ガスによる腐食やシミが進みやすいので、回数を増やしてこまめにお手入れしてください。
- ひどい汚れを落とす場合でも、強酸・強アルカリ・シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、または石油類などを使用しないでください。変色、劣化の原因になることがあります。

製品保証書

本書は、当社の製品に関し、ここに記載の保証期間・保証内容の範囲において無償で修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お求めの取扱い店、または当社窓口にご相談ください。

●保証期間

通常的环境下において、製品の施工完了日から起算して1年間とします。

●保証内容

取扱説明書、またはその他の注意書きに基づき適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無償で修理いたします。

●免責事項(保証期間内でも、次の様な場合には、有償での修理となります。)

- ①当社の指示のない第三者の加工、組み立て、施工(基礎工事、取り付け工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、「海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食」、「台所用合成洗剤(液性:中性)以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食」、「工事中の養生不良に起因する変色や腐食」、「現場加工などによる納まり、仕上げの不備」など)
- ②表示された製品の性能を超えた、性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する、製品の不具合
- ④製品の経年劣化(変質、変色など)、またはこれらに伴うサビ・カビ、またはその他の不具合
- ⑤製品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食、またはその他の不具合(例えば、「塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食」、「異常な高温・低温・多湿による、膨張・ひび割れ・伸縮・ねじれ」などの不具合)
- ⑥製品、または部品の材料特性に伴う現象(例えば、塗装工程での若干の色ムラや柄のバラつきなど)
- ⑦天災、その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災などによる不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合)
- ⑧実用化されている技術では、予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合・虫害
- ⑩引き渡し後の調整不備や適切な維持管理を行わなかったこと場合、および引き渡し後の移動・移設による損傷、または故意による不具合
- ⑪お客様もしくは、第三者の故意、過失、不当な組み立て、取り付け、修理、改造(必要部品の取り外しを含む)に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する、破損や不具合
- ⑭製品の構成部材の一部でも、当社が供給した以外のモノによる不具合
- ⑮施工記録表の提出がない場合、または施工記録表に記入漏れや虚偽の記載がある場合
- ⑯製品の汚れやサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
- ⑰凍結による故障および損傷
- ⑱仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出が無かったもの
- ⑲離島または離島に準ずる遠隔地への出張を行う場合の出張に要する実費

*保証期間経過後の修理、交換などは有償での対応いたします。

*修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、ご購入された販売店様、または当社窓口までお問い合わせください。

*この「製品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社窓口までお問い合わせください。

*当保証は日本国内に適用されるものとしますが、日本国外に納品されたものについては、適用されないものとします。

施工記録表(保守のための記録)

製品名	電話番号
工事名	設置年月日
工事店名	納品台数

